

5 「第2次静岡市子ども読書活動推進計画」取組状況一覧

整理番号	区分	対象	取組名	内容	平成25年度実績	達成度	担当課
1	保育所 (2-1)	乳児 幼児	お薦めの本の紹介	保育所では、絵本コーナーを子どもや保護者の見やすい場所に設置し、新刊本の紹介を絵本の見やすい場所に掲示します。絵本だよりを発行します。	各保育園の実情に合わせた絵本コーナーを設置した。絵本だよりを発行した。	A	保育課
	幼稚園 (2-2)	幼児		幼稚園では、季節ごとのお薦めの絵本や保護者にぜひ読んでほしい本について、子どもや保護者が見やすい場所に絵本のコーナーを設けたり、お便りで紹介したりして、家庭にも読書活動を浸透させていくよう努めています。	静岡市立各幼稚園でお薦めの本を絵本コーナーやお便りで紹介した。	A	学校教育課
2	小学校 中学校 (3-1) (3-2)	小学生 中学生	ブックリストの作成や推薦図書コーナーの設置	各学校では、独自に推薦図書のブックリストを作成したり、実際手に取って見てもらえるように学校図書館や廊下などに特設コーナーを設置したりして、子どもたちに積極的に本の紹介をしています。	静岡市立各小・中学校でブックリストの作成や学校図書館内外に特設コーナーを設置をした。	A	学校教育課
	高校 (3-3)	高校生		”	静岡市立各高等学校でブックリストの作成や学校図書館内外に特設コーナー(科学探究科向けコーナー、先生のおすすめ本等)の設置をした。	A	教育総務課
3	図書館 (4-1)	すべての子ども	ブックリスト等の作成・改訂	図書館では、子どもの年齢にあったよい本を紹介するためにブックリストやパスファインダーを作成し、子どもと本の仲立ちをします。また、最近の本も紹介できるよう、改訂版を定期的に作成します。	パスファインダー『ブック通リスト』を発行した。	A	中央図書館
4	保育所 (2-1)	乳児 幼児	お便り等を活用した保護者への啓発	保護者へ図書だよりを発行します。日々の保育で子どもが興味を持っている本や読み聞かせしている本の紹介をし、関心を持ってもらいます。	クラス便りや絵本便りで新刊本やこどもが興味を持っているものを保護者に伝えた。	A	保育課
	幼稚園 (2-2)	幼児		保護者を対象に読書の大切さを伝えたり、家庭で行ってほしい具体的な読書への取組をお知らせしたりしています。例えば、親子での読書や親の読み聞かせなどをすすめることで、子どもが本とふれあう環境の充実に努めています。	静岡市立各幼稚園でお便りにより読書の啓発をした。	A	学校教育課
5	小学校 中学校 (3-1) (3-2)	小学生 中学生	お便り等を活用した情報提供	子どもたちに読書の大切さを伝えるとともに、親子読書や読み聞かせ等を、家庭でも行ってもらうように学校からの図書館便りや学年・学級だよりを通じて、各家庭に呼びかけています。	静岡市立各小・中学校で図書館便りや学年便り等で読書の啓発をした。	A	学校教育課
6	保育所 (2-1)	乳児 幼児	「子ども読書の日」の啓発・広報の推進	保育所では、ポスターを掲示します。園の絵本係が保護者へ読書の推進をします。	ポスターの掲示。各園の状況にあわせて読書推進を行った。	A	保育課
	幼稚園 (2-2)	幼児		幼稚園では、4月23日の「子ども読書の日」に合わせ、各園の実情に応じて、お便りの発行やおはなし会などを行い、保護者と子どもに読書の楽しさや大切さを伝えていきます。	静岡市立各幼稚園で読み聞かせやお便りを通して読書の楽しさを伝えた。	A	学校教育課

整理番号	区分	対象	取組名	内容	平成25年度実績	達成度	担当課
7	小学校 中学校 (3-1) (3-2)	小学生 中学生	「子ども読書の日」関連行事の実施	各学校では、4月23日の「子ども読書の日」に合わせ、お便りの発行や図書委員会のイベント、教員や保護者などによる読み聞かせ等を計画し実施していきます。	静岡市立各小中学校でポスターの掲示、図書委員会によるイベントを行った。	B	学校教育課
	高校 (3-3)	高校生		〃	毎月の図書館報の発行等により、とりたてて「子ども読書の日」にあわせたイベントは行わなかった。	C	教育総務課
8	図書館 (4-1)	すべての子ども	「子ども読書の日」のイベント	多くの市民に子どもの読書活動への関心と理解を深めてもらうため、4月23日の「子ども読書の日」に合わせて、各図書館でイベントを実施しています。	全12館で開催 参加者298人	A	中央図書館
9	保育所 (2-1)	乳児 幼児	読書週間の絵本の貸出し	乳幼児向けの絵本の貸出活動に加えて保護者への子育て情報誌等の本の紹介やコーナーを設置をします。	読書週間を保護者に伝え絵本の魅力や楽しさを様々なかたちで伝え、各園の保護者向け貸し出しコーナーの見直しを行った。	A	保育課
10	その他関係機関 (4-2)	乳児 幼児 小学生	生涯学習施設での各種講座やイベントの開催	生涯学習施設では、子どもが、読書に親しめるように、読み聞かせの重要性についての講演会や、絵本の選び方の講座等を行っています。また、家庭教育学級などで、幼児期における読み聞かせについて学びます。	開催回数166回 参加者3,404人 ※家庭教育学級については、連続プログラム内の一部であり数字が把握できないため、計上しない。	B	生涯学習推進課
11	図書館 (4-1)	すべての子ども	図書館の各種講座・イベント	図書館では、幅広いジャンルからテーマを取り上げて、講座やイベントを実施しています。講座やイベントをとおして図書館に慣れ親しんでもらい、本との出会いの場を提供しています。	全12館にて 25回実施 1,206人参加	B	中央図書館
12	図書館 (4-1)	乳児	ブックスタート事業	地域に生まれた全ての赤ちゃんのこころ健やかな成長と、子育て支援の環境の充実を目指し、市内9か所の保健福祉センターで行われる「6か月児育児相談」の機会に、その地域で生まれた全ての赤ちゃんと保護者を対象にメッセージを伝えながら絵本やイラストアドバイス集などが入ったブックスタートバックを手渡しています。	全保健福祉センターにて 192回実施 5,086組参加	A	中央図書館
13	図書館 (4-1)	幼児	ブックステップ事業	ブックスタート事業のフォローアップ事業として、市内保健福祉センターで行われる「1歳6か月児健康診査」時に、読み聞かせの意義や方法、絵本の紹介等を行っています。絵本をとおして親子のふれあいを図り、信頼関係を培うと共に、子どもの心の発達を促すことを目的としています。	城東・藁科・北部・南部・長田・清水・蒲原保健福祉センターにて 99回実施 3,918組参加	B	中央図書館
14	保育所 (2-1)	乳児 幼児	毎日の保育の中での読み聞かせや紙芝居等の実施	保育所では、毎日の保育の中で年齢にあった読み聞かせや紙芝居・絵本・物語・パネルシアターを行い親しむ活動を実施します。	毎日の保育の中で年齢に合わせた絵本や紙芝居を読み聞かせ、実施した。	A	保育課
	幼稚園 (2-2)	幼児		幼稚園においては、読み聞かせや紙芝居など幼児が絵本や物語などに親しむ活動を、毎日の保育の中で積極的に行っています。	静岡市立各幼稚園の毎日の保育の中で読み聞かせや紙芝居を実施した。	A	学校教育課

整理番号	区分	対象	取組名	内容	平成25年度実績	達成度	担当課
15	保育所(2-1)	乳児 幼児	保護者やボランティアによるおはなし会等の実施	保育所では、地域の読み聞かせボランティアや、手作り紙芝居の会の方、保護者参加会の際に紙芝居等を実施します。また、中学生によるお話の会を実施します。	地域の読み聞かせボランティアや保護者、中学生による絵本の読み聞かせを実施した。	A	保育課
	幼稚園(2-2)	幼児		幼稚園においては、教員の読み聞かせなどの他に、幼児の発達段階に応じて、保護者や地域の読み聞かせグループ等による「絵本の読み聞かせ」「手遊び」「エプロンシアター」などのおはなしの会を行っています。	静岡市立各幼稚園でボランティアによる読み聞かせを実施した。	A	学校教育課
16	保育所(2-1)	乳児 幼児	利用しやすい絵本コーナーの設置と整備・充実	保育所では、乳幼児が絵本に親しむ環境を保育室に整えたり、貸出絵本コーナーを設置し、随時子ども・保護者の要求や保育士が提供したい本を整備し充実を図っています。	各保育園で絵本コーナーを設置し貸出の工夫や整備を行った。	A	保育課
	幼稚園(2-2)	幼児		幼稚園では、親子で本を手にとり見て見ることができるよう、玄関や廊下などに絵本コーナーを設置しています。また、子どもが簡単に本が探せるように本の並べ方や表示の仕方、掲示なども工夫しています。	静岡市立各幼稚園で本を手にとりやすいよう身近な場所に絵本コーナーを設置した。	A	学校教育課
17	保育所(2-1)	乳児 幼児	職員に対する読書指導等の研修の充実	保育所では、絵本に関する研修会に参加し、職員への研修報告を実施したり、園内研修で絵本作家を招き研修を実施しています。また、絵本のプロジェクトチームを結成し絵本購入の検討会を開いたり、自主研修へ参加しています。	絵本の研修会への参加や園内研修の計画と実施を行った。	A	保育課
	幼稚園(2-2)	幼児		幼稚園では、指導者が幼児期の読書活動の大切さを共通理解するために、講師を招いたり互いの実践を出し合ったりして園内で研修を行っています。	静岡市立各幼稚園で職員の情報交換や研修を実施した。	A	学校教育課
18	小学校 中学校(3-1) (3-2)	小学生 中学生	朝読書の促進	多くの小中学校では、子どもが読書に親しみ、読書する習慣を身に付けるため、授業が始まる前に読書をする時間を設けています。	静岡市立小・中学校で朝読書の時間を設定している。	C	学校教育課
19	小学校 中学校(3-1) (3-2)	小学生 中学生	読み聞かせや本の紹介等のおはなし会の実施	小・中学校では、保護者や地域のグループによる読み聞かせや読み語り、本の紹介など、本に親しんだり本の楽しさにふれたりする機会を設けています。図書委員会の子どもの中心になって読み聞かせや紙芝居などを行っている学校もあります。	静岡市立小・中学校で保護者やボランティアによる読み聞かせを実施した。	A	学校教育課
20	小学校 中学校(3-1) (3-2)	小学生 中学生	学校図書館の配架等の環境整備	学校図書館では、読みたい本、学習に必要な本を活用するために、子どもが利用しやすい配架や展示の工夫を行っています。また、学校図書館の入り口や廊下などに新刊本のコーナーや学習に応じた特設コーナーを設けるなど、子どもの興味を引くような展示をしています。	静岡市立小・中学校で学習に応じたコーナーの設置や活用しやすい配架の工夫をした。	A	学校教育課
	高校(3-3)	高校生		〃	静岡市立各高等学校で学習に応じたコーナーの設置や活用しやすい配架の工夫をした。	A	教育総務課

整理番号	区分	対象	取組名	内容	平成25年度実績	達成度	担当課
21	学校 (3)	小学生 中学生 高校生	校舎改築・増築・大規模改修事業	老朽化・用途変更・耐震補強による校舎等の改修・改築工事により、長年にわたり学校施設が利用できるように計画します。	森下小学校改築のワークショップにおいて清水桜が丘高等学校のメディアセンターを視察した。	A	教育施設課
22	小学校 中学校 (3-1) (3-2)	小学生 中学生	学校図書館の充実(図書整備)	内容が新鮮で読む人にとって魅力的な本や授業に役立つ本について、学校が整備充実させることができるように、一定の水準に照らし合わせて、毎年学校図書館の図書購入費の確保に努めています。	図書購入額 62,296,051円 図書保有数 1,464,885冊 小中学校数130校	A	教育施設課
23	小学校 中学校 (3-1) (3-2)	小学生 中学生	学習活動における図書館の利活用	小中学校では、各教科や総合的な学習の時間の学習活動などにおいて、学校図書館や図書館を利活用しています。子どもに提供する図書資料の充実を図るために、図書館の「団体貸出し」や「学校協力貸出し」を利用する学校が増えています。また、学習活動の中で、図書館を利用した調べ学習や、図書館の見学(貸出カード作り、本の借り方指導)なども図書館の協力を得て行っています。	静岡市立各小・中学校で読書活動の推進や調べ学習のために学校協力貸出や団体貸出を利用した。	A	学校教育課
	高校 (3-3)	高校生		高等学校では、「総合的な学習の時間」の学習活動における活用に加えて、進路指導や小論文指導などにおいても図書館を活用しています。	静岡市立各高等学校で2校で、大半の授業や「総合的な学習の時間」、進路指導、小論文指導などで図書館を利用した。	A	教育総務課
24	小学校 中学校 (3-1) (3-2)	小学生 中学生	学校図書館の人的整備の推進	12学級以上の学校には、司書教諭が配置され、学校全体の読書指導や学校図書館の経営の中心的役割を担っています。また11学級以下の学校には学校図書館担当者がいます。司書教諭や学校図書館担当者を補助するために、8学級以上の学校には学校司書を配置しています。学校司書は、本の貸出業務や環境整備、子どもの読みたい本の相談や資料提供の支援など学校図書館を支える仕事をしています。また、8学級以下の学校では、図書ボランティア等の協力を仰ぐなどしています。	静岡市立各小・中学校のうち、6学級以上の学校103校に学校司書を配置した	A	学校教育課
	高校 (3-3)	高校生		高等学校では、すべての高等学校に学校司書が配置されています。	静岡市立各高等学校2校全てに学校司書を配置。	A	教育総務課
25	小学校 中学校 (3-1) (3-2)	小学生 中学生	障害のある児童・生徒の読書活動の推進	小中学校では、特別支援学級に絵本や紙芝居など、子どものニーズに合わせて学級文庫を設置したり、障害のある子どもも利用しやすいように学校図書館の貸出・返却方法を簡単にしたりしています。	静岡市立各小・中学校で学級文庫や大型絵本を設置した。	A	学校教育課
26	小学校 中学校 (3-1) (3-2)	小学生 中学生	学校図書館にかかわる人の研修等の充実	学校図書館を担当している教員(司書教諭や学校図書館担当者)を対象として、学校における読書活動の計画や学校図書館の運営についての研修を行っています。学校司書には、学校司書の役割や日常の業務について理解を深める研修を行っています。	学校図書館担当者会1回 新規学校司書対象2回 全学校司書対象1回	A	学校教育課
	高校 (3-3)	高校生		県教育委員会に依頼し、県立高等学校と一緒に実施しています。	学校図書館事務基礎研修1回 司書教諭実践力向上研修1回 図書館見学も数回	A	教育総務課

整理番号	区分	対象	取組名	内容	平成25年度実績	達成度	担当課
27	小学校 中学校 (3-1) (3-2)	小学生 中学生	図書ボランティアとの連携の促進	多くの小中学校では、保護者や地域の人々に呼びかけ学校図書館ボランティアを募っています。担当の教員が、ボランティアとの連絡調整や活動をコーディネートしています。活動内容は、本の読み聞かせ、本の受け入れ・廃棄・修理、本の貸出、返却、本の整理や書架の整頓、季節にあった掲示物作りなど学校の実情によって様々な協力を仰いでいます。	静岡市立各小・中学校でボランティアを募り、読み聞かせや環境整備をした。	A	学校教育課
28	小学校 中学校 (3-1) (3-2)	小学生 中学生	読書指導計画・年間活動計画の作成・活用	子どもの主体的、意欲的な学習活動や読書活動の充実をめざし、学校図書館の計画的な利用とその機能の活用を図るため、各学校で読書活動に関する年間活動計画を作成しています。この活動計画によって、各教科等において学校図書館を活用したり、読書の楽しさを子どもに伝えたりしています。	静岡市立各小・中学校で年間活動計画を作成した。	A	学校教育課
	高校 (3-3)	高校生			〃	静岡市立各高等学校で図書課を中心に年間活動計画を作成した。	A
29	図書館 (4-1)	中学生 高校生	YAのためのブックトーク	学校等からの依頼により、年齢や興味対象に応じてテーマを設定し、ブックトークを行います。	2校13クラス 516人参加	A	中央図書館
30	図書館 (4-1)	乳児 幼児 小学生	図書館の定例おはなし会	子どもに本への興味、関心を持ってもらうために、図書館職員や読み聞かせボランティアによる、ストーリーテリング、絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊び、折り紙等を実施しています。	全12館にて 900回実施 12,622人参加	B	中央図書館
31	その他関係機関 (4-2)	乳児 幼児 小学生	児童館における読み聞かせの推進	児童館では、子どもの読書への関心を高めるとともに、保護者に対しても読書への関心をもってもらうため、読み聞かせやおはなし会を定期的に開催しています。	市内11児童館 開催回数 243回 参加者 10,281人	A	子ども未来課
32	その他関係機関 (4-2)	乳児 幼児	子育て支援施設でのおはなし会	子育て支援センターやあそび・子育ておしゃべりサロン(各公立保育所で月1回程度未就園の親子を対象に行う子育て支援事業)において、保育士等によるおはなし会や読み聞かせを開催しています。	実施場所多数および実施時期不定期のため、開催回数等の把握が困難	A	子ども未来課
33	図書館 (4-1)	すべての子ども	「団体貸出し」の有効利用の促進	市内の学校、家庭文庫、社会教育関係団体等を対象に、団体の読書活動支援のために「団体貸出し」を実施しています。	全12館で実施 17,665冊貸出し	A	中央図書館
34	図書館 (4-1)	すべての子ども	除籍図書館資料の各団体への提供	除籍資料のうち再利用可能な状態のものを学校など教育・福祉団体へ提供しています。	8,788冊提供	A	中央図書館
35	図書館 (4-1)	すべての子ども	図書館児童コーナーの整備・充実	将来の可能性を秘めた子どもたちが、その可能性を十分に引き出せるよう幅広く本を選び、児童コーナーを充実させます。本の並べ方や表示の仕方を工夫します。また、展示コーナーでは様々なテーマで魅力的な児童図書の展示を行っています。	児童書蔵書冊数 545,530冊	A	中央図書館
36	その他関係機関 (4-2)	すべての子ども	生涯学習施設図書室整備事業	清水区の生涯学習交流館では、地域住民に本に親しんでもらえるよう、図書室を整備し、図書の貸出しを行っています。	清水区生涯学習交流館17館 2,296,511円	B	生涯学習推進課

整理番号	区分	対象	取組名	内容	平成25年度実績	達成度	担当課
37	その他関係機関(4-2)	乳児幼児	乳幼児健診・相談などでの絵本の利用	乳幼児の健診や相談の来所者の待ち時間を利用し、子どもたちが本と触れ合うきっかけづくりとし、また保護者に子どもの発達にあった本に興味をもってもらう機会としています。	全保健福祉センターで実施	A	葵・駿河・清水健康支援課
38	その他関係機関(4-2)	すべての子ども	女性会館図書コーナー 児童向け図書貸出し	一人ひとりが尊重し合い、個性と能力を発揮し、責任を分かち合う男女共同参画社会を推進するために役立つ図書等の収集・貸出を行っています。	貸出実績1,028冊	C	男女参画・市民協働推進課
39	その他関係機関(4-2)	幼児 小学生 YA	科学館メディアライブラリーの整備・充実	静岡科学館る・く・るでは、来館した市民の閲覧用の図書コーナーを設け、科学や環境に関する様々な図書を整備しています。	蔵書数 1,150冊	A	文化振興課
40	その他関係機関(4-2)	すべての子ども	浜石野外センターでの図書利用の推進	野外センター利用者に野外体験活動をより深めてもらうため、リサイクル図書(自然科学関連書籍など)を配架します。	リサイクル図書により、野外センター利用者に野外体験活動における知識等を深めてもらいました。	C	青少年育成課
41	図書館(4-1)	乳児 幼児	ハローベビー赤ちゃんのための読み聞かせ講座	赤ちゃんや保護者の図書館利用の促進、赤ちゃんの健全な成長に役立つ本の紹介、赤ちゃんが生涯にわたって読書を楽しめるためのきっかけ作りを目的に、読み聞かせ初心者のお父さんやお母さんなどを対象とした読み聞かせ講座を実施しています。	全12館にて 52回実施 755人参加	B	中央図書館
42	図書館(4-1)	すべての子ども	子どもの本を学ぶ講座	児童書の豊かな世界にふれ児童文学をより深く学べる機会を市民に提供するために、静岡子どもの本を読む会と共催で子どもに関係した各分野から作家、画家、科学者等を招いて開催しています。	講師：角野栄子ほか 8回実施 888人参加	A	中央図書館
43	図書館(4-1)	乳児 幼児 小学生	南部図書館講座「子どもの本を楽しむ」	子どもにより良い読書習慣を身につけさせたい保護者を対象に、児童書や図書館についての理解を深めてもらうための講座を開催しています。	講師：静岡子どもの本を読む会 6回実施 109人参加	A	中央図書館 (南部図書館)
44	図書館(4-1)	幼児 小学生	一日こかげ文庫	遠隔山間地の地域住民、特に児童を対象として、読み聞かせ、工作、本の貸出等を開催しています。	大河内小学校ほか 6会場で実施 130人参加	A	中央図書館
45	図書館(4-1)	YA	YAコーナーの整備・充実	ヤングアダルトを対象に児童図書から一般図書への橋渡しとしてヤングアダルト向けの図書コーナーを設け、利用されやすい環境を目指しています。	YAコーナー蔵書数 38,137冊	A	中央図書館
46	図書館(4-1)	YA	「L magazine」の発行	図書館職員、中高生を中心とした投稿者、市内学校司書等からの図書・視聴覚資料紹介を中心とした情報誌を発行します。	4回 2,400部発行	A	中央図書館
47	図書館(4-1)	すべての子ども	録音図書やバリアフリー絵本等の整備・充実	障害のある子どもたちが、豊かな読書活動ができるよう、録音図書、点訳絵本、さわる絵本等の充実を促進しています。	点字付児童書63点 音訳児童資料69点	A	中央図書館
48	図書館(4-1)	すべての子ども	御幸町図書館の多言語サービス	外国人住民や異文化に関心をもつ市民のために、英語・中国語・ポルトガル語等の図書・雑誌・CDや、日本語教育の図書を整備しています。	ピクチャーブック・リーディング 4回実施 117人参加	A	中央図書館 (御幸町図書館)

整理番号	区分	対象	取組名	内容	平成25年度実績	達成度	担当課
49	図書館(4-1)	すべての子ども	図書館の読み聞かせボランティア養成講座	本と子どもを結びつけるために、地域で活動する読み聞かせボランティアの育成を行っています。	6回実施 117人参加	A	中央図書館
50	図書館(4-1)	すべての子ども	図書館職員の研修等の充実	児童サービスおよびYAサービス担当職員の専門性を高めるため、研修の機会を充実させるとともに、自主的な研究を奨励しています。	公立図書館等職員専門研修(児童・青少年サービス研修)ほか 5研修会 17人参加	A	中央図書館
51	図書館(4-1)	すべての子ども	子ども向けホームページの充実	子どもたちが自主的に本や読書について興味や関心をもてるよう、子ども向け図書館HPを更新していきます。	「こどもっちページ」の更新	A	中央図書館
52	図書館(4-1)	小学生 中学生 高校生	図書館訪問の受入れ	授業の一環として行われる図書館見学や、調べ学習による来館調査などに対応し、図書館に対する理解を深め、読書への関心・興味につなげます。	10館にて 109クラス 2,234人受入れ	A	中央図書館
53	図書館(4-1)	小学生 中学生 高校生	職場体験学習の受入れ	子どもに業務の一環としておはなし会や児童・ヤングアダルトコーナーの整理等を体験してもらうことにより、読書への関心・興味につなげます。	10館にて 94人受入れ	A	中央図書館
54	図書館(4-1)	乳児 幼児 小学生	出前講座による読書指導	地域・機関からの依頼により、読み聞かせの指導講座や児童書の選書講座等を実施します。	21回実施 809人参加	A	中央図書館
55	その他関係機関(4-2)	すべての子ども	男女共同参画の視点を持った絵本等の紹介	男女共同参画の視点を持った絵本等のリストを作成し、紹介します。	絵本等のリストを作成し、特設展示用に市立図書館あてに紹介した。	A	男女参画・市民協働推進課
56	図書館(4-1)	小学生 中学生 高校生	「学校協力貸出し」	学校の総合学習や調べ学習で図書館の本を有効に活用してもらうため、学校が必要とする本を図書館職員が選書して貸出をしています。	全12館で実施 10,781冊貸出し	A	中央図書館
57	図書館(4-1)	小学生 中学生	「学校用図書館利用案内」の配布	図書館では総合学習・調べ学習で図書館を有効に活用してもらうため、各小中学校に、毎年「学校用図書館利用案内」を配布します。	静岡市立小中学校に配布 566部発行	A	中央図書館
58	図書館(4-1)		静岡市子ども読書活動推進会議の運営	本計画の効果的な推進のために「静岡市子ども読書活動推進会議」を設置し、関係機関の取組の継続的な進行管理を行うとともに、計画全体の進捗状況を評価して、必要に応じて事業の見直しを行います。	2回開催	A	中央図書館